

「文化にふれ親しむ環境づくり」千葉県の主な取組

○ 博物館振興事業

【事業概要】 県立博物館・美術館について、文化に親しむ環境や魅力発信に資する整備を行うとともに、展覧会や参加型の教育普及事業を進め、県民が郷土に愛着と誇りを持てるよう、ちば文化の振興と継承を図る。

【主な取組】

- ① 博物館・美術館における展示、文化・芸術・自然に親しむ講座・体験等を含む教育普及事業等の実施、事業の周知・広報
- ② 特別展・企画展の開催 令和元年度：県立美術館特別展 「絵のみち・祈りのこころ-日本画家 後藤純男の全貌-」
- ③ 県内全小・中・特別支援学校新入生無料招待券の作成・配付
- ④ 東京2020大会の文化プログラムを契機とした文化力向上
- ⑤ 県立博物館・美術館の在り方検討

○ 伝統芸能・洋楽～ふれあい体験事業

【事業概要】 県内の小・中学校の児童・生徒を対象に、伝統芸能・洋楽のプロの演奏者を学校に派遣して伝統芸能・洋楽についての一層の理解及び普及・振興等を図る。

【主な取組】

- ① 伝統芸能…5教育事務所管内のうち、1管内で2校、4管内で4校、計18校に演奏者を派遣
- ② 洋楽…2教育事務所管内で各2校、計4校に、演奏者を派遣

○ 日本遺産魅力発信推進事業

【事業概要】 文化財や伝統文化を通じて地域の活性化を図るため、認定された日本遺産(構成文化財でもある「佐原の山車行事」は、ユネスコ無形文化遺産)を活用し、情報発信や人材育成・伝承、環境整備などの取組を効果的に進める。

【主な取組】

- ① 「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」日本遺産魅力発信推進事業の実施

○ 無形民俗文化財公開普及事業

【事業概要】 郷土芸能や地域に伝わる風あげ行事の公開、関東ブロック民俗芸能大会への代表団体の派遣など、無形民俗文化財の公開・活用を積極的に行い、普及・振興を図り、保存継承への機運を高める。

【主な取組】

- ① 「房総の郷土芸能」の開催 (県内各地の無形民俗文化財を一堂に会した公演)
- ② 「かずさの国風あげフェスタ」の開催 (県内の風保存会による端午の節句の大風あげの実演など)
- ③ 「関東ブロック民俗芸能大会」への代表団体派遣

○ 出土文化財管理活用事業

【事業概要】 発掘調査で出土した文化財を選別し、県内の学校や社会教育施設へ貸出すとともに体験学習等を実施する。

【主な取組】

- ① 「文化財体験学習キット」の作成、県内の学校や社会教育機関への貸出
- ② 「土器ッと古代“宅配便”」の実施 (出土文化財を活用した出前授業・体験学習)